

令和7年度 第7回 国立市スポーツ推進委員定例会 議事録要旨

日 時：令和7年11月20日 午後7時から8時30分まで

場 所：国立市役所 第一・二会議室

出席委員：塩野委員、坂委員、森本委員、保坂委員、仁科委員、荻原委員、長谷川委員、
柴宮委員、千野委員、関委員

欠席委員：武政委員、佐藤委員、岡林委員

事務局：井田課長、勝田係長、矢部会計年度任用職員

1. 議題

(1) ボッチャくにたちカップについて

…資料① ボッチャくにたちカップ2025レクリエーションルールについて、他9点

- ・ 事務局より説明あり。12月20日(土)にFSXアリーナ第一体育室で実施となる。参加申込締め切りは12月1日(月)であり、当日は、仁科委員、塩野委員、坂委員、保坂委員、森本委員、柴宮委員、千野委員、関委員の出席を確認した。本日欠席の委員にも確認をする。
- ・ 係分担については、事務局で案を示し、12月定例会で最終確認をしていただくこととなった。
- ・ 先月持ち越しになっていたレクリエーションルールについて、6,グループリーグの勝敗(優先順位)のところ、得失点の後に差を加筆する。その他は了承されたので、これで確定させ、HP等で公開したい。レクリエーションルールは、委員の共通理解とし、疑義がある場合はその場で判断せず審判長に確認することとしたい。
- ・ 順位のつけ方について、今回は例2のみ定例会の場で行ったが、1と3についても、各自やってみていただきたい。

(2) スポーツ子どもの日について

…資料② 令和7年度 社会体育事業「スポーツ子どもの日」について(案)

- ・ 事務局より進捗状況の説明あり。長谷川委員に調整いただいているところであり、ダンスと体操競技の先生方より、3月8日(日)で協力可能の旨内諾をいただいた。デフ競技で借用する体育館は、第一体育館を使わせていただけることになった。デフ競技については、デフフットサルで東京都障害者スポーツ協会に申請が通り、昨年いらしてくださった山本監督と選手2名、合計3名での協力とのことである。今まさにデフリンピック開催中であり、デフサッカーで出場中のため、大会終了後に打合せ日程調整を再開する予定となっている。大学の先生方との打合せについても、長谷川委員と相談しながら決めていきたい。学生の助手について、今年度はソフトボール部の学生が協力してくれることとなり、小学生と一緒に活動していただくこととなった。デフフットサルは昨年協力してくれた学生が希望しているとのことなので、一緒に活動したいと思う。

■モルックくにたちカップ（仮称）について日程のお知らせ

- ・ 議題の中には入っていないが、事務局よりお知らせあり。「くにたちエール」と協力してモルックの大会を実施できればと考えている。詳しい打合せは12月上旬に行く予定であり、詳細が決まり次第定例会の場で示していきたいと思う。日程は、令和8年3月21日（土）、予備日は28日（土）、場所は谷保第三公園となるので、都合のつく委員の方は予定を空けておいていただければと思う。

2. 報告

…資料③ 「社会体育事業報告書」

（1）社会体育事業報告

○ファミリーソフトボール教室 11月16日

- ・ 出席した委員より、教室の様子について報告があった。
- ・ インフルエンザが流行っていたため、申込が27組のところ、実際には14組の参加だった。
- ・ 教室の内容は、佐藤先生が工夫されているので、子どもたちは飽きることなく楽しく集中して参加していたのが印象的であった。
- ・ 終始笑顔と歓声があふれていた。
- ・ 最後のゲームは、Tバッティング（Tスタンドに置いたボールを打つ）で行うため、みんなが参加できるように工夫されていた。
- ・ スポンジボール（ASO BALL）を使っているため痛くないので、子どもたちも思い切り活動できる。ボールに対する怖さが軽減する。
- ・ 学生の皆さんが、子どもたちの中に入って一緒に本気で遊んでいることが子どもたちにとってとても良い経験であると思った。
- ・ 昨年より参加者は少なかったのだが、佐藤先生が人数に応じて臨機応変に内容を変化させていたのが印象的であった。
- ・ 最後に子どもたちから質問がいくつか出てきて、佐藤先生の貴重な話を引き出せて良かったなと思った。
- ・ 子どもたちが、朝来たときは保護者の後ろに隠れていたのに、始まったら目をキラキラさせていたのがすごいと思った。

（2）その他

○令和7年度 課題別研修会 報告 10月26日（日）

- ・ 出席した塩野委員より、研修会の様子について報告があった。
- ・ 「スポーツ推進委員活動におけるデフスポーツへの関わり方について」という題名であったが、デフの方々がどういう状態かという説明がメインだった。
- ・ 講師の森田氏は、聴覚しょうがいをお持ちで、手話での講義、それを二人の見事な通訳で分かりやすい説明だった。
- ・ 森田氏の務めている明晴学園では、手話での対話や記述での対話の教育をしており、健常者に近づけるための、口や舌で発音させることに重点をおいた訓練する教育を現在は行っていないとのこと。

○その他研修会等日程確認

- ・ 都スポ協「交流ボッチャ大会」 12月7日（日）
→仁科委員、塩野委員の出席を確認している。
- ・ 東京都市町村ボッチャ大会審判講習会 12月13日（土）
→保坂委員の出席を確認している。

以上